

ニッセイ・マルチアセット・インカム戦略ファンド（資産成長型）

愛称：レジェンド・インカム

の設定について

ニッセイアセットマネジメント株式会社(社長：大関 洋)は、追加型の株式投資信託「ニッセイ・マルチアセット・インカム戦略ファンド（資産成長型） 愛称：レジェンド・インカム」の設定・運用開始を2023年7月18日に予定しています。

当ファンドは、投資対象とする外国投資信託証券を通じ、世界の株式・債券などの幅広い資産に分散投資し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。

商 品 名：ニッセイ・マルチアセット・インカム戦略ファンド（資産成長型）
愛称：レジェンド・インカム

商 品 分 類：追加型投信／内外／資産複合

購入の申込期間：2023年7月18日以降

設 定 日：2023年7月18日

取扱販売会社：株式会社愛知銀行、株式会社中京銀行

■ ファンドの特色

① 世界の株式・債券などの幅広い資産に分散投資します。

- 株価連動債※1に投資することがあります。
- 投資対象とする債券には、信用格付が投資適格未満(BB格相当以下)の銘柄も含まれます。
- 組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジ※2を行いません。
※1 株価連動債とは、参照する株価等の変動によって償還条件や利率などが変化する債券のことです。
※2 為替ヘッジとは、為替変動による資産価値の変動を回避する取引のことをいいます。

② 配当・利子などによるインカム収益を積上げることが主眼に運用を行います。投資環境に応じて、資産配分や組入銘柄を柔軟に見直します。

- インカム収益に加えて、中長期的に値上がり益を獲得することもめざします。

③ 株式・債券などの実質的な運用は、マルチアセット運用で豊富な経験と実績を有するフランクリン・アドバイザーズ・インクが行います。

- ファンドは、「フランクリン・テンブルトン・インベストメント・ファンズ・フランクリン・インカム・ファンド [Class Y(Mdis)]」および「ニッセイマネーマーケットマザーファンド」を投資対象とするファンド・オブ・ファンズ※方式で運用を行います。
※ファンド・オブ・ファンズとは、投資対象を投資信託証券とするファンドです。
- 「フランクリン・テンブルトン・インベストメント・ファンズ・フランクリン・インカム・ファンド [Class Y(Mdis)]」の組入比率は、原則として高位を保ちます。

④ 年1回決算を行います。信託財産の十分な成長に資することに配慮し、分配を抑制する方針です。

- 毎年7月17日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行います。
- ❗ 将来の分配金の支払いおよびその金額について、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。



■ お申込みメモ

購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額とします。
換金代金	換金申込受付日から起算して、原則として7営業日目からお支払いします。
申込締切時間	原則として毎営業日の午後3時までに販売会社の手続きが完了したものを当日受付分とします。
購入の申込期間	2023年7月18日以降
申込不可日	申込日がニューヨーク証券取引所、ニューヨークの銀行、ルクセンブルクの銀行のいずれかの休業日と同日の場合、または申込日の翌営業日がルクセンブルクの銀行の休業日と同日の場合は、購入・換金の申込みの受け付けを行いません。
信託期間	2033年7月19日まで(設定日：2023年7月18日)
繰上償還	委託会社はあらかじめ受益者に書面により通知する等の手続きを経て、ファンドを繰上償還させることがあります。
決算日	7月17日(該当日が休業日の場合は翌営業日)
課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。税法上、少額投資非課税制度「愛称：NISA(ニーサ)」の対象です。ただし、2024年1月1日の税法の改正により、以降は対象となりません。詳しくは、販売会社にお問合せください。

■ ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用			
購入時	購入時手数料	購入申込受付日の翌営業日の基準価額に 3.3%(税抜3.0%) を上限として販売会社が独自に定める率をかけた額とします。 ●料率は変更となる場合があります。詳しくは販売会社にお問合せください。	
換金時	信託財産留保額	ありません。	
投資者が信託財産で間接的に負担する費用			
毎日	運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年率1.6775%(税抜1.525%)をかけた額とし、ファンドからご負担いただきます。	
		投資対象とする 指定投資信託証券	ありません。
		実質的な負担	ファンドの純資産総額に 年率1.6775%(税抜1.525%) をかけた額となります。
	監査費用	ファンドの純資産総額に年率0.011%(税抜0.01%)をかけた額を上限とし、ファンドからご負担いただきます。	
随時	その他の費用・ 手数料	組入有価証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用および借入金の利息等はファンドからご負担いただきます。これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を記載することはできません。	

❗ 当該費用の合計額、その上限額および計算方法は、運用状況および受益者の保有期間等により異なるため、事前に記載することはできません。

■ 投資リスク

- 当ファンドは、主に国内外の株式や債券を投資対象としますので、組入株式の価格の下落または組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響、金利変動等による組入債券の価格の下落または組入債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、ファンドの基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、これらに加え、為替の変動により損失を被ることがあります。
- ファンドは、預貯金とは異なり、投資元本および利回りの保証はありません。運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のもとなりますので、ファンドのリスクを十分にご認識ください。
- 当ファンドの基準価額の主な変動要因としては、「株式投資リスク」「債券投資リスク」「為替変動リスク」「カントリーリスク」「流動性リスク」などがあります。

■ ご留意いただきたい事項

- 投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動し、運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のもとなります。投資元本および利回りが保証された商品ではありません。
- 当資料はニッセイアセットマネジメントが作成したものです。ご購入に際しては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等(目論見書補完書面を含む)の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は保険契約や金融機関の預金ではなく、保険契約者保護機構、預金保険の対象とはなりません。証券会社以外の金融機関で購入された投資信託は、投資者保護基金の支払対象にはなりません。